

12 月度理事会議事録（2021 年 12 月 14 日（火）開催 於：日本人会本館ファンクションルーム）

1. 会長報告（11 月 9 日（火）～12 月 13 日（月）出席案件）

- ・11 月 9 日（火）日本人会・理事会（ビデオ会議システム）
- ・11 月 18 日（木）在東京タイ王国大使館シントン・ラーピセートパン大使表敬訪問
- ・12 月 8 日（水）シネマ歌舞伎オープニングセレモニー（アイコンサイアム映画館シネコニック）

2. 退任・新任理事挨拶

- ・加藤司氏（Toyota Daihatsu Engineering & Manufacturing Co.,Ltd.）より退任の挨拶を頂いた。
- ・米増隆一氏（Toyota Daihatsu Engineering & Manufacturing Co.,Ltd.）より後任としての挨拶を頂いた。

3. 一般報告

（1）11 月度個人会員動向

入会者 182 名 退会 70 名 現会員数 4,983 名（内、準会員 53 名 会友会員 208 名）  
（前年同月 5,972 名・前年同月比 83%）

（2）11 月度賛助会員

〈入会 3 社〉

- ・Asian Identity Co., Ltd.（人材および組織開発コンサルティング）
- ・Taiheiyo International(Thailand)Co., Ltd.（乾燥剤、紙税経製品、環境系製品、セメント関連）
- ・Gift Pad Co.,Ltd.（Web カタログギフト販売の日本企業）

〈退会 4 社〉

- ・Sanyu Create Co., Ltd.
- ・n-plex Global Limited
- ・Tokyodo Books. Shin Tokyo Trading Ltd.
- ・Saladee Co., Ltd.

現会員数 526 社（前年同月 576 社・前年同月比 91.3%）

（3）会員優待店

- ・現在の有効店数 42 店舗  
※休業されているレストランも多いことから事務局にて精査しているところである。

（4）11 月度会館来訪者数

本館：111 名（実数 66 名）

別館：1,107 名（実数 349 名）

合計：1,218 名（実数 415 名）

（前年同

月 3,228 名（実数 1,248 名）前年同月比 37.7%（33.3%）

【昨年の開館状況】

・2020 年 3 月 24 日（火）より全ての会合、図書館利用、部会同好会活動などの会議室利用を中止。  
3 月 28 日（土）～4 月 30 日（木）まで、日本人会食堂「The Japan」の完全休業。3 月 31 日（火）より、夜間外出禁止令発令のため事務局の時短運営（9 時～15 時・土曜日休館）。4 月 16 日（木）～5 月 6 日（水）まで、別館を閉鎖、5 月 7 日（木）より別館窓口業務再開。6 月 1 日（月）より別館一般図書館を再開。7 月 1 日（水）より会議室の貸出再開。

（5）会館貸出サービス

- ・11月6日（土）に別館にて立命館慶祥高等学校の入学試験を行った。
- ・12月、1月全ての土日に別館でヒューマンアカデミーのロボット教室を行う予定である。

#### （6）寄付・寄贈報告

- ・西山マリニー様より、チャリティー基金に2,000B ご寄付頂いた。
- ・本の寄贈  
森上美恵子様より、ご自身の短歌が掲載された歌集を1冊寄贈頂いた。

#### （7）11月度会計報告

- ・11月度収入は、185万バーツ、（前年同月 168万バーツ 前年同月比110.3%）
- ・11月度支出は、247万バーツ、（前年同月 267万バーツ 前年同月比92.6%）
- ・単月収支は、-62万バーツ（前年同月 -99万バーツ 差額 32万バーツ）
- ・累計収支は、-193万バーツ（前年同月 147万バーツ 差額 -340万バーツ）

#### （8）その他報告（事務局）

- ・12月の主な会議日程と各同好会・部会など主な行事日程を確認した。

#### 4. タイ国日本人会共催/後援名義・ロゴ使用申請（事務局）

対象事業名：Culture and Diplomacy II

Reviewing Role of Public Institutes and Cultural Exchanges

- ・開催日：2022年1月19日（月）国際交流基金バンコク日本文化センターよりYouTube配信
- ・主催：国際交流基金バンコク日本文化センター
- ・要請事項：ロゴ使用、広報協力  
→異議なく承認された

対象事業名：JAPAN EXPO THAILAND 2022

- ・開催日：2022年1月21日（金）～23日（日）
- ・主催：G-Yu Creation Co.,. Ltd.
- ・要請事項：ロゴ使用、広報協力  
→異議なく承認された

対象事業名：タイにおける母語・継承語としての日本語教育研究会第18回セミナー

- ・開催日：2022年4月2日（土）
- ・主催：タイにおける母語・継承語としての日本語教育研究会(JMHERAT)
- ・要請事項：会場提供、広報協力  
→異議なく承認された

#### 5. 2022年定期総会スケジュールについて（事務局）

- ・2022年4月21日（木）16時より、サトーン本館にて臨時理事会を開催し、会長互選を行う。
- 17時より18時まで本館ビル2階のGLOWFISHにて定期総会を開催する。
- ・改選の年であるため、行政区の指導に従い、オンラインと会場参加のハイブリッド形式にて開催する。
- ・2021年12月現在の政府規制下では、340 m<sup>2</sup>の会場に80～90名が参加可能であり、一般参加者は50～60名となる予定である。

#### 6. 各部・各委員会報告及び提案等（発表順）

(1) 文化部 (吉田理事)

- ・11月に開催された同好会主催の対外活動を紹介した。
  - 11月24日(水) 編み物・手芸の会/編み物講習会
  - 11月26日(金) タイを知る会/御手洗えま&小松純オンライントークショー
  - 11月28日(日) バンコク混声合唱団/オンライン音楽講座『名曲アルアル』
- ・12月7日(火) 14時より、サトーン本館にて、文化部予算説明会を開催した(吉田部長出席)。

(2) 運動部 (岩本理事)

- ・2021年度のソフトボール大会について、会場となる学校グラウンドの使用可否について見通しが不透明であること、グラウンドの確保ができて年度内の終了が難しいことから、中止とすることを報告した。

(3) 教育部 (田中理事)

- ・2021年度第3回英語検定について、12月8日(水)に別館にて検定料の支払い受付を実施し、最終的に確定した申込人数を報告した。2級78名、準2級88名、3級100名、4級50名、5級43名(4級5級はコミュニティ英会話主催)となり、一次試験は2022年1月22日(土)23日(日)、二次試験は2月20日(日)に開催する。

(4) 大使館代表 (松前領事部長)

- ・日本帰国時の14日間隔離は当面継続される予定であることを情報共有した。

(5) 広報部 (富永理事)

- ・無料情報誌については、ダコ、ニコラボ、ワム、パノーラ、の4誌に掲載する広告を紹介した。ダコ、ニコラボはウェブ広告のみとなっている。
- ・11月のホームページアクセス状況は、訪問数11,499、閲覧数28,639で、LINEにて英検申込受付開始に関する記事を配信した日に多く閲覧された。前年同月比は、訪問数102.8%、閲覧数94.7%。前月比は、訪問数110.5%、閲覧数129.4%であった。タイからの訪問数は70.3%、日本からは23.8%。前月と比較し、タイからは105.8%、日本からは81.2%増加している。
- ・LINEは10回の配信、登録者は前月より50名増加し、5,932名(有効者数3,967名)
- ・Facebookは47回の投稿、登録者は前月より19名増加し2,906名。日本人会11月イベント案内投稿がリーチ数最多となった。有料広告については、チャリティー団体紹介イベントYouTube公開のお知らせを11月8日~12日の5日間掲載し、リーチ数が19,260、12月2日(木)開催『傾聴力セミナー』のお知らせを11月15日~19日の5日間掲載し、リーチ数が25,550となった。
- ・インスタグラムは12回の投稿、登録者は前月より18名増加し、1,249名。前月と比較して大きなイベントもなく、インプレッション等は下がったが、事務局によるロイカトンの行事紹介や同好会活動紹介などは日本人会らしい発信として評価いただいた。
- ・Twitterは17回投稿し、フォロワーは前月より33名増加し、897名となっている。図書館関連のツイートなど積極的にリツイートがつき、広く拡散された。

(6) 企画推進部 (富永理事)

- ・11月19日(金)、HRI(Thailand)Co.,Ltd.との共催で『異文化コミュニケーションのノウハウ・ドゥハウ』をオンラインで開催した。講師は同社の江草嘉和氏。申込者数67名に対し、当日参加は46名、事後アンケートでは全員が満足したと回答した。
- ・12月2日(木)、日本政府支援イベントとして、『傾聴力~相手を理解する聴き方を身に付け関係力をアップしよう~』をオンラインで開催した。講師は、キャリア開発サポーターズ代表取締役の浅野衣子氏。申込者数70名に対し、当日参加は54名、事後アンケートでは9割の方が満足したと

回答した。

・7月から開始した外務省関連事業がすべて終了し、総裨益者数が7,471名(イベント申込人数1,449名+YouTube視聴数6,022名)となったことを報告した。

・12月21日(火)、JICAとの共催第6弾として『世界を繋ぐ!年末特別企画!3か国から生中継で比べるODAプロジェクト』をオンラインで開催する。講師は、JICAタイ事務所の水上貴裕氏、JICAモンゴル事務所の小泉泰雅氏、JICAインド事務所の大口莉織氏で、各国のご担当者よりODAの取り組みの違いなどについてお話しいただく。

#### (7) 事業部(神原理事)

・内堀堂守の11月の活動を報告。

ワットリアップの活動に7回参加、納骨堂堂守としての供養・法要を5回実施頂いた。11月23日(火)本館にて写仏会を開催した。

・例年1月に開催している懇和会の新年会は、コロナ禍を考慮して延期することとした。

・例年2月に開催しているカンチャナブリ慰霊塔法要は、一般参加を中止とし、堂守と事務局にて対応する。

#### (8) 食堂運営委員会(石井理事)

・ホームページ閲覧について、どこからのアクセスが多かったのか検証していくと面白いのではないかと、という提案があった。

・食堂売上11月は、582,785B(前年対比61.6%)であった。タイ人顧客は1,733名、邦人顧客は396名、総顧客数2,129名、会員利用者延べ人数は77名、実数34名であった。

#### (9) 婦人部(事務局代理)

・11月23日(火)、JTBタイランドの協力を得て、オンラインにて『気軽に出かけられるタイの観光スポット』を開催し、バンコク近郊の観光地について紹介した。申込者数100名に対し、当日参加は71名、事後アンケートでは約8割が満足したと回答した。

#### (10) 青少年部(事務局代理)

・11月28日(日)、別館にて、演劇サークル定期公演『沈む潜水艦』を開催した。泰日協会学校の伊藤事務局長(名誉会員)にもご観覧いただいた。

#### (11) 事務局報告

・11月30日(火)に締め切ったチャリティー基金への現金寄付について、13団体・5名様より計133,492パーツいただいたことを報告した。

・バーチャルランイベントの各賞への賞品振り分けについて情報共有した。また、300件の事後アンケート回答について情報共有した。

・2022年1月の企画推進会議・三役会、理事会の日時を確認した。

### 7. 11月度理事会議事録承認

→異議なく承認された

### 8. 理事会出席者(敬称略、順不同)

・島田会長、荻原、田中、福田、加藤(三井物産)、各副会長、加藤(トヨタ)、米増、太田、小田原、吉田、桐生、岩本、土田、重松、富永、神原、石井、金子各理事、松前大使館代表、高橋報道代表、石川JETRO(日本貿易振興機構)代表、栗山国際交流基金代表、事務局(村上・安達・松田)